

平成 30 年度

**学校評価報告書**  
(自己評価・学校関係者評価)

平成 31 年 3 月 18 日 (月)

**沖縄県立名護商工高等学校**

# 目 次

## 一 平成 30 年度学校評価の目的及び実施方法

- 1 目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
- 2 評価対象(学校評価実施計画全般)・・・・・・・・・・・・1
- 3 実施方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

## 二 平成 30 年度学校評価実施計画

- 1 評価の種別・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
- 2 日程・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
- 3 各評価の実施方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

## 三 学校評価（自己評価）

- 1 今年度の状況
  - (1)今年度の取り組み・学校行事等・・・・・・・・・・・・・・3
  - (2)学籍（在籍・異動・休学・退学等）状況・・・・・・・・・・・・5
  - (3)学業成績状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
  - (4)勤怠状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
  - (5)進路決定状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
  - (6)生徒指導の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
  - (7)長時間勤務状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
- 2 自己評価（アンケート結果考察）・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

## 四 学校関係者評価（自己評価に関する指摘事項）

- (1)学校生活・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
- (2)学習指導・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
- (3)進路指導・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
- (4)生活指導・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10

## （付録）学校評価に係る生徒・保護者・教職員アンケート結果

- (1)生徒アンケート結果
- (2)保護者アンケート結果
- (3)教職員アンケート結果
- (4)平成 30 年度県立学校学校評価(自己評価・関係者評価)

## 一 平成 30 年度学校評価の目的及び実施方法

### 1 目的

この要項は県立学校管理規則第63条、学校評価実施要項(平成14年3月26日県立学校教育課長決裁)及び本校学校評価実施計画に基づき、教育活動全般にわたって、総合的・客観的・具体的に評価し、成果と課題等を明確にして教育目標を達成するために行う。

### 2 評価対象(学校評価実施計画全般)

教育活動全般(教育目標、教育計画、学習指導、校務分掌、生活指導、その他)のうち、学校が定めた当該年度の重点目標について評価項目を設定する。

### 3 実施方法

平成30年度沖縄県立名護商工高等学校評価は自己評価及び学校関係者評価を実施する。

- (1) 自己評価は教職員アンケートの集計結果及びその他の評価資料に基づき評価し、職員会議で審議する。また、教職員アンケートは生徒アンケート、保護者アンケート及び各部、学年・教科等会の反省会議資料等をふまえて、全職員に実施する。
- (2) 学校関係者評価は保護者、学校評議員等を学校関係者評価委員として選任し、自己評価及びその他の評価資料を学校評議員会において報告を行い、評価する。

## 二 平成 30 年度学校評価実施計画

### 1 評価の種別

#### (1) 自己評価

教職員アンケート及びその他の評価資料に基づき評価する。

①教職員アンケートは以下の資料を参照し、全職員に実施する

- ・生徒アンケート
- ・保護者アンケート
- ・その他(学業成績状況や進路状況、生徒指導状況等)の評価資料

②その他(学業成績状況や進路状況、生徒指導状況等)の評価資料

#### (2) 学校関係者評価

自己評価及びその他の評価資料をもとに評価する。

### 2 日程

- |           |                             |   |            |          |
|-----------|-----------------------------|---|------------|----------|
| 12月12日(水) | 職員会議提案                      | → | 12月21日(金)  | まで意見聴取期間 |
| 1月15日(火)  | 保護者アンケート依頼文配布               |   | (~2月1日(金)) |          |
| 1月23日(水)  | 1・2年生アンケート実施                |   | ~1月30日(水)  |          |
| 1月24日(木)  | 3年生アンケート実施                  |   | ~1月31日(木)  |          |
| 2月4日(月)   | 教職員アンケート実施                  |   | ~2月8日(金)   |          |
| 2月24日(金)  | アンケート集計・分析                  |   |            |          |
| 2月27日(月)  | PTA3役、学校評議員へ評価結果の事前送付及び評価依頼 |   |            |          |
| 3月15日(金)  | 職員会議において結果報告                |   |            |          |
| 3月18日(月)  | 第3回学校評議員会において報告・評価          |   |            |          |
| 3月下旬      | PTA評議員会へ報告                  |   |            |          |
|           | 教育庁報告                       |   |            |          |
|           | 学校Webページ掲載・職員会議報告           |   |            |          |

### 3 各評価の実施方法

#### (1) 自己評価

- ①重点取組事項（8項目）について、それぞれ評価項目（合計20項目）を設定し、職員アンケート及びその他（学業成績状況や進路状況、生徒指導状況等）の評価資料に基づき評価を行う。
- ②評価基準を以下の4段階で行う。  
A：ほぼ達成（8割以上）、B：概ね達成（6割以上）、C：変化の兆し（4割以上）  
D：不十分（4割未満）
- ③自己評価項目内容（別紙No1, No2参照）
- ④教職員アンケートは生徒アンケート、保護者アンケート及びその他（学業成績状況や進路状況、生徒指導状況等）の評価資料を参照し、目標達成状況を4段階で評価する。評価項目については自己評価項目と同様である。
  - ・生徒アンケートは、学校生活や学習指導及び進路指導等の6項目で、16の質問内容について5段階で満足度を問う。実施については、LHR または朝学習の時間を用いて紙媒体で行う。質問内容については別紙No4を参照。
  - ・保護者アンケートは、学校生活や学習指導及び進路指導等の8項目で、21の質問内容について5段階で満足度を問う。回答については、インターネット及び紙媒体を併用し、学校ホームページや依頼文書で周知する。質問内容については別紙No5を参照。なお、紙媒体については、HR 担任で回収し集計は管理者で行う。

#### (2) 学校関係者評価

- ①自己評価及びその他の評価資料等から重点取組事項（8項目）別に4段階で評価する。

#### (3) その他の評価資料

自己評価及び学校関係者評価で活用する「その他の評価資料」とは以下をいう。

- ①学籍状況
- ②学業成績状況
- ③勤怠状況
- ④進路状況
- ⑤生徒指導状況
- ⑥長時間勤務状況

### 三 学校評価（自己評価）

#### 1 今年度の状況

##### (1) 今年度の取り組み・学校行事等

年月日	内 容
平成30年4月1日	第6代校長 新里 彰久 県立学校教育課主任指導主事より昇任
4月7日	第12回入学式 (機械システム科29名、電建システム科31名、総合情報科37名、商業科27名、地域産業科14名、計138名 入学)
4月28日	新入生歓迎球技大会(運動場・体育館)
5月11日	第3回情報技術コンテストロボット組込部門準優勝
5月12日	PTA 総会・授業参観・卒業生による進路講話
5月16日	商工しゃべり場～生徒と保護者の本音トーク～
5月22日	三者面談開始 5/22～30日 7日間
5月23日	生徒総会 高校総体・商業実務競技大会推戴式
5月26日	平成30年度沖縄県高等学校総合体育大会 以下九州大会派遣以上 ボウリング女子個人2位:2-5組許田美香(全国大会出場) 相撲:団体2位,個人100kg級 2-1 豊里凱2位
5月31日	健康講話:熱中症対策(部活生、職員対象)
6月3日	第56回沖縄県高等学校商業実務競技大会:3-4 小那覇千琴(珠算の部個人8位 種目別競技の部 読上暗算3位),津波樹(簿記の部個人8位),伊野波綾(電卓種目別競技の部 伝票算2位)
6月4日	ちゅらマナーアップ大作戦～8日 *遅刻0週間、朝のあいさつ運動
6月6日	健康講話「タバコ その真の姿」講師:清水 隆裕氏(ちばなクリニック)
6月6日	第18回全国高校生ものづくりコンテスト沖縄大会「旋盤作業部門」～8日 会場:沖縄工 敢闘賞2-1 金城海斗・松田修人
6月6日	第65回NHK杯全国高校放送コンテスト県大会フットボール部門優秀賞
6月12日	第11回沖縄県高等学校IT選手権大会筆記部門団体3位,表計算部門団体3位
6月18日	地域産業科観光コース出前平和講話 羽地中学校
6月20日	P T A生徒激励会(カレーパーティ)
6月22日	校内弁論大会 最優秀賞 1-4 岸本颯「お互いを大切にするためには」,優秀賞 2-3 嘉数遙, 3-3 古藏結菜 「6.23 平和学習発表会」1-1,2-5 観光コース・生徒会が発表 講話「沖縄の戦後」講師:伊波 宏俊氏
7月4日	県高等学校生徒商業研究発表大会 テーマ「オーガニックアイスクリームは大人の味？」
7月6日	平成30年度2級建築施工管理技術学科試験合格 3-2 中村葵
7月6日	リーダー研修 北部生涯学習センター(商工祭実行委員28名+生徒会執行部11名)
7月9日	商業科オフィスビジネスコース出前講座 久志中学校
7月13日	平成30年度第1回 学校評議委員会
7月13日	板金・塗装沖縄トキメキ出前授業2018 講師 日本工科大学校(文部科学省委託事業)
7月13日	ITパスポート試験合格 3-3 池宮秀哉
7月15日	第34回全国高等学校簿記コンクール大会(会場:東京富士大学)出場 3-4 津波樹
7月19日	交通講話 講師:名護警察署 ショウワ・スクラブ ロボコンガード・ストリート交通安全対策事業部
7月21日	第70回全九州高等学校珠算・電卓競技大会(鹿児島県)出場 3-4 小那覇千琴
7月29日	JOCジュニアボウリング第42回全日本高校ボウリング選手権大会2-5 許田美香 26位
8月1日	第13回若年者ものづくり競技大会(石川県) 2-2 大城直怜・奥原京介
8月3日	第9回沖縄県高等学校溶接競技大会 団体奨励賞
8月8日	第42回全国高等学校総合文化祭2018 信州総文祭産業(工業)部門マインカー大会 advanced 部門 出場決勝大会進出 2-2 豊里亜門 比嘉一貴
8月8日	高体連加盟校全国選抜大会兼第33回東海北信越高等学校ボウリング選手権大会 2-5 許田美香 団体戦(混成)準優勝,個人3位
8月18日	第68回全国高等学校PTA連合会大会佐賀大会 優良PTA 文部科学大臣表彰
8月19日	WRO Japan 沖縄ロボコン2018 総合情報科3チーム9名出場
8月20日	第2種電気工事士(上期)電気技術コース7名合格
8月20日	国体九州ブロック大会ラグビーフットボール(少年)競技(鹿児島県)～26日 大城爽(3年)、玉木瑛士(3年)
9月1日	沖縄県高校バスケットボール選手権大会 ベスト8
9月8日	沖縄県高等学校商業実務競技新人大会31名出場 電卓の部個人総合競技4位:2-5 山内妃夏 電卓の部団体総合競技準優勝:2-5 山内妃夏、謝花愛美、1-5 久田優李奈
9月14日	ITパスポート試験合格 3-3 山城嘉秀
9月19日	第42回沖縄県高等学校総合文化祭弁論部門 1-4 岸本颯「お互いを大切にするためには」
9月23日	第68回沖縄県高等学校野球秋季大会2回戦敗退
9月25日	第3回ローン沖縄×沖縄県商業高校商品開発プロジェクト最終審査会優秀賞 3-4 田中瑞希,宮城姫華,宮城麗乃

9月26日	生徒会長選挙 第11代生徒会長 2-1 宮城六輝
10月9日	ジャパンマイコンカーラリー2019 沖縄県大会電気技術コース8名(3台)以下九州大会出場 ベリック部門4位:2-2 比嘉一貴、島袋宙 アトバンス部門ベスト8:3-2 崎山貴志、松本優次郎
10月9日	第20回沖縄県高等学校ロボコン大会、機械システム3年8名、電建システム3年8名出場
10月11日	第11回スーパーステップ沖縄県大会機械システム科9名(ステップクラス3台、宙返りクラス2台)出場
10月14日	第16回全沖縄高等学校対抗ボウリング選手権大会 団体戦2-5 許田美香・我那覇成美準優勝, 個人戦2-5 許田美香準優勝
10月19日	第28回全国産業教育フェア山口大会視察1-1 嘉陽宗吾, 1-2 兼次翔太
10月20日	第42回沖縄県高等学校総合文化祭大会標語最優秀賞表彰 3-5 宮城祐哉「創造せよ、探求せよ、刮目せよ 未来は我らが作るもの」
10月24日	第4回学園祭[One for All All for One 一人でやっても意味が無い 皆で成し遂げよう]最高商工学園祭]
10月24日	第14回沖縄県高校生中国語発表大会2-5 平山穂乃佳
10月25日	第11代名護商工高等学校生徒会長認証式・日本赤十字社沖縄県支部へ義援金贈呈式
10月27日	第35回沖縄県商業高等学校英語スピーチコンテスト 2-5 與那城星羅 平成30年度沖縄県高等学校新人体育大会 ~30日 以下九州大会派遣以上 相撲:個人80kg級2-1 ムネネ亜礼久優勝, 個人無差別級2-1 豊里凱ベスト8 団体2位 2-1 ムネネ亜礼久、豊里凱、玉城裕真 ソフトテニス:個人2-1 上原蓮・1-1 田港朝陽ペア6位
11月1日	ボウリング:女子個人戦2-5 許田美香優勝、団体準優勝2-5 我那覇成美、許田美香ペア
11月2日	第40回九州地区高校放送コンテスト沖縄県大会優良賞2-2 豊里亜門
11月4日	第56回技能五輪全国大会「移動式ロボット」職種競技出場 2-2 大城直伶、奥原京介
11月5日	平成30年度沖縄県高等学校総合体育大会秋季ラグビーフットボール大会 2回戦敗退
11月7日	地震・津波・防災・防火訓練
11月13日	芸術鑑賞会「執心鐘入と琉球舞踊」
11月14日	沖縄県グローバルリーダー育成海外短期台湾研修 2-3 富満優星、2-5 謝花愛美
11月15日	体験型職業理解ガイダンス 平成30年度第22回沖縄県産業フェア高校生美ら産フェア ~17日
11月18日	ポスター原画の部 最優秀賞 3-3 上地絵舞 優秀賞 3-3 東江瑠香 ジャパンマイコンカーラリー2019 九州地区大会出場(鹿児島県立加治木工業高等学校) 電気技術コース
11月21日	3-2 崎山貴志、松本優次郎2-2 島袋宙、比嘉一貴2チーム参加
12月3日	性教育講演会 講師:知念菜穂子 東恩納敦子 演題[高校生の君へ命を大切に]
12月4日	2年商業系学科県外インターンシップ ~7日
12月4日	2年生(工業・情報)インターンシップ ~6日
12月6日	消防設備士試験 乙種第7類 3-2 仲間雄大 合格
12月9日	第48回全九州高等学校新人ソフトテニス競技大会出場 1-1 田港朝陽、2-1 上原蓮 第15回九州高等学校相撲新人大会選手権大会出場 個人戦2-1 ムネネ亜礼久、 団体戦2-1 ムネネ亜礼久、豊里凱、玉城裕真
12月11日	ちゅらマナーアップ大作戦第2弾 ~17日
12月14日	校内マラソン大会(21世紀ラグビー場)
12月19日	危険物取扱者試験 乙種第4類 1-1 宮里尚芳 合格
12月25日	2学期終業式
12月28日	第32回ダイキンオーキッドレディーズゴルフトーナメント ポスターデザイン入選 3-3 新城雄太郎、永野樹、石倉凧 1-3 平良悠人、花城英斗、湧川翔希
平成31年1月7日	3学期始業式
1月18日	第2種電気工事士(下期)電気技術コース3名合格
1月18日	IT津梁まつり2019 ~19日
1月19日	IT津梁まつり2019WROロボットブレ大会 総合情報科3チーム7名出場 第5回沖縄県高等学校体育連盟中・北部支部合同ボウリング新人大会女子優勝2年5組許田美香
1月20日	琉球新報社主催第8回新聞感想文コンクール 県知事賞 3-3 新城雄太郎
1月26日	平成31年度全国高等学校総合体育大会ポスター・プログラム表紙図案優秀賞 総合情報科 空手道競技:與儀望 2-3内間温大 自転車競技:2-3真栄田忍 岸本優斗 建築技術コース卒業作品展:イオン名護店 ~30日
1月29日	送別球技大会
2月1日	平成30年度第5回沖縄県高等学校春季ボウリング新人大会女子優勝2年5組許田美香
2月2日	専門高等学校御下賜金記念優良卒業生表彰 3年2組 砂川翔矢、3年3組 上地絵舞、 3年4組 津波樹
3月1日	全国商業高等学校協会 優良卒業生表彰 3年4組 大城夏海 全国珠算教育連盟 卒業生珠算技能優秀者 3年4組 小那覇千琴 全国専門学科情報科高等学校校長 優良卒業生表彰 3年3組 東江瑠香 全商三種目以上1級取得者表彰 3年4組 大城夏美 第10回卒業式(機械システム科36名、電建システム科35名、総合情報科36名 商業科34名、地域産業科35名、計176名卒業)

(2) 学籍（在籍・異動・休学・退学等）状況

ア 学年学科別在籍（3月1日時点）

学年	1			2			3			在籍			
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
学科(コース)\\性別													
機械システム	29	0	29	32	0	32	34	3	37	95	3	98	
電建システム	電気技術	17	0	17	19	0	19	16	0	16	52	0	52
	建築技術	14	0	14	19	0	19	19	0	19	52	0	52
総合情報	30	6	36	23	4	27	21	15	36	74	25	99	
商業	ワイズビジネス	3	12	15	0	14	14	1	17	18	4	43	47
	ビジネス情報	7	5	12	3	1	4	3	14	17	13	20	33
地域産業	ファインズ	2	4	6	1	9	10	7	8	15	10	21	31
	観光	0	8	8	1	19	20	2	18	20	3	45	48
合計	102	35	137	98	47	145	103	75	178	303	157	460	
退学者	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
休学者	2	1	2	1	0	1	0	1	1	3	1	4	
転出者	0	0	0	1	1	2	1	1	2	2	2	4	
転入者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

イ 退学者数の推移(H30は3月1日時点)

	H27	H28	H29	H30
1年	4	2	6	1
2年	1	5	3	0
3年	1	1	1	0
合計	6	8	10	1
中退率	1.4%	1.6%	2%	0.2%

※中退率は右表5/1時点の在籍により算出

ウ 休学者数の推移(H30は3月1日時点)

	H27	H28	H29	H30
1年	0	0	0	2
2年	0	0	0	1
3年	0	0	0	1
合計	0	0	0	4
割合	0	0	0	0.9%
在籍(5/1)	415	485	505	465

(3) 学業成績状況

ア 成績優秀者数の推移

年度	H27	H28	H29	H30
1年	28	24	25	25
2年	22	13	18	30
3年	19	8	28	31
合計	69	45	71	86

イ 各年度学年末単位保留者数の推移

年度	H27	H28	H29	H30
1年	37	39	12	20
2年	21	36	41	11
3年	22	21	45	21
合計	80	96	98	52

ウ 追試状況

2年生	1回	2回	3回	4回
対象人数	10	10	8	8
(延べ)科目数	20	18	14	11
申込率	75.0%	77.8%	85.7%	81.8%
合格率	13.3%	28.6%	25%	33.3%

3年生	1回	2回	3回	4回	5回
対象人数	51	47	36	36	20
(延べ)科目数	112	90	67	56	34
申込率	67.9%	84.4%	71.6%	69.6%	73.5%
合格率	28.9%	26.7%	22.9%	41.9%	76.0%

※3年生の第5回の追試は今年度の単位保留科目

(4) 勤怠状況 (学年末成績判定会議資料より)

7 皆出席者数の推移

年 度	H27	H28	H29	H30
1年	20	24	30	23
2年	7	13	33	19
3年	6	20	15	11
合計	33	57	78	53

イ 勤怠状況

年 度	H27	H28	H29	H30
欠席(日数)	2848	3835	3996	3937
欠課(時数)	4038	5556	4593	3839
SHR 遅刻 (回数)	2230	2674	2150	2361

ウ 出席率の推移

	H27	H28	H29	H30
1年	97.1	97	96.2	96.1
2年	95.8	95.5	94.6	95.2
3年	95.2	94	95.5	94

エ 出席不良者数(内、時数不足者数)

	H27	H28	H29	H30
1年	3(0)	2(2)	2(0)	2(0)
2年	2(0)	6(5)	2(0)	4(2)
3年	4(0)	6(3)	3(0)	3(1)

※出席不良者とは無届欠席 18 日以上、SHR 遅刻 36 回以上、無届欠課 60 時間以上のうち、いずれかに該当する者

(5) 進路決定状況

7 学科別進路決定率の3カ年推移 (H30年度は3月1日現在)

学科\年度	H28	H29	H30
機械システム科	89.5%	87.9%	91.7%
電建システム科	96.7%	91.9%	94.3%
総合情報科	92.6%	94.9%	88.9%
商業科	92.6%	92.3%	88.2%
地域産業科	78.6%	96.4%	94.3%
全 体	91.5%	92.6%	91.5%

イ 過去の進路状況 (H30年度は3月1日現在の状況)

年度	卒業 者数	就職		進学		就職 進学	未定 者数	決定率
		県内	県外	県内	県外			
H28	117	33	21	33	20	0	10	91.5%
H29	163	46	18	59	28	0	12	92.6%
H30	176	50	28	67	16	0	15	91.5%



## (6) 生徒指導の状況

## 7 懲戒指導件数 (訓告以上)

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30
懲戒指導数 (件)	166	99	170	53	40	19

## イ 今年度の問題行動別指導状況 (※3月13日時点)

学年	1年生		2年生		3年生		小計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	計
懲戒の内容									
飲酒	5				2		7	0	7
無免許飲酒運転同乗						1	0	1	1
煙草所持			1		1		2	0	2
車両通学					1		1	0	1
無免許運転	1		1				2	0	2
不正行為	4						4	0	4
暴力行為	1						1	0	1
窃盗	1		1		1		3	0	3
迷惑行為	6	1	7		1		14	1	15
服装容儀指導の累積				1			0	1	1
その他 (嚴重注意)	(3)		(3)				(6)	(1)	(7)
小計	18	1	10	1	6	1	34	3	37
合計	19		11		7		37		

## ウ 懲戒種類別の件数

累計P	懲戒の種別	1年	2年	3年	合計
8	停学10日+特別10日	1	1	0	2
7	停学10日+特別5日	0	0	0	0
6	停学10日	1	1	0	2
5	停学5日+特別10日	0	0	0	0
4	停学5日+特別5日	3	1	2	6
3	停学5日	1	0	0	1
2	特別指導10日(訓告)	3	1	4	8
1	特別指導5日	10	7	1	18
	合計	19	11	7	37

(7) 長時間勤務状況

ア 職員数

	校長	教頭	事務長	教諭	講師	養護教諭	実習助手	事務	司書	用務員	P T A 会計	産業医	学校医	歯科医	薬剤師	A L T	就職支援員	警備員	舎監	その他	合計
男	1	2	—	30	2	—	6	—	1	1	—	1	1	1	1	1	—	1	1	—	50
女	—	—	1	28	2	1	4	6	—	1	1	—	—	—	—	—	1	—	—	—	45
計	1	2	1	58	4	1	10	6	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	—	95

イ 通勤距離 (H30)

区 間	度数	割合	累積度数
70km 以上	5	6.7%	6.7%
60km 以上～69km 以下	11	14.7%	21.3%
50km 以上～59km 以下	5	6.7%	28.0%
40km 以上～49km 以下	12	16.0%	44.0%
30km 以上～39km 以下	2	2.7%	46.7%
20km 以上～29km 以下	0	0.0%	46.7%
10km 以上～19km 以下	5	6.7%	53.3%
0km 以上～ 9km 以下	35	46.7%	100%

ウ 月別時間外勤務時間平均

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	平均
時間	30.89	34.02	30.68	25.36	10.15	27.12	34.11	31.48	24.37	26.9	27.49

エ 長時間勤務状況(4月～1月までの平均)

	度数	割合	累積割合
100H 以上	1	1.4%	1.4%
90H～100H	1	1.4%	2.80%
80H～90H	1	1.4%	4.20%
70H～80H	1	1.4%	5.60%
60H～70H	0	0%	5.60%
50H～60H	1	1.4%	7%
40H～50H	6	8.6%	15.60%
30H～40H	7	10%	25.60%
20H～30H	30	42.9%	68.50%
20H 未満	22	31.4%	99.90%

(2) 自己評価 (アンケート結果考察)

①生徒アンケート

設問1「学校は楽しい」への肯定的な回答が 68.9%、「どちらでもない」の回答が 22.5%、否定的な回答は 8.6%である。否定的な回答を学年別にみても、1学年 15.8%、2学年 21.1%、3学年 63.2%となっており、「学校を楽しくない」と感じている生徒は3年生に多かった。また、否定的な回答を科別にみても、機械システム科 10.4%、電建システム科 12.4%総合情報科 7.8%、商業科 3.7%、地域産業科 7.6%である。

学校を楽しくないと感じる要因をさぐるため、設問1「学校は楽しい」と設問3「学習支援」、設問4「わかりやす

い授業」、設問8「進路相談」、設問13「相談しやすい」、設問15「学校行事」をクロス集計し、「学校を楽しい」の問いに否定的な生徒の回答傾向を分析した(表1)。

表1 設問1で「不満である」または「あまり満足していない」の回答傾向

	1不満である	2あまり満足していない	3どちらでもない	4ほぼ満足している	5満足している
設問3 学習支援	13.2%	2.6%	36.8%	36.8%	10.5%
設問4 わかりやすい授業	10.5%	7.9%	55.3%	26.3%	0%
設問8 進路相談	10.5%	5.3%	36.8%	23.7%	23.7%
設問13 教育相談	15.8%	2.6%	57.9%	13.2%	10.5%
設問15 学校行事	26.3%	15.8%	42.1%	13.2%	2.6%

「不満である」「あまり満足していない」の合計は、「学習支援」15.8%、「わかりやすい授業」18.4%、「進路相談」15.8%、「教育相談」18.4%、「学校行事」42.1%となっており、「学校行事」が突出して多い。学校行事の精選及び内容の見直しを行い、集団の一員としての自主性や協調性及び他者を思いやる心の育成を図る必要がある。

また、「わかりやすい授業」については「満足している」が0%であることから、引き続き授業改善に取り組む必要がある。

## ②保護者アンケート

調査項目21項目中9項目で平均4.0以上の評価で概ね肯定的な回答が得られている。もっとも評価が低かった項目は、設問18「生徒会活動」の平均3.6で、続いて設問16「部活動」の平均3.7であった。また、「生徒は楽しい学校生活を送っている」の問いに「あまり満足していない」または「不満である」と回答した中で、もっとも平均点が低いのは設問4の「先生は、子どものことについて、よく理解している」の平均2.7で、続いて、「授業はわかりやすく、よく理解できている」の平均3.0であった。以上のことから、学校・家庭・地域の連携を密に、生徒の自主的活動の活性化を図り、自己有用感を高めるとともに、授業においては、主体的・対話的で深い学びの実践を拡充し、生徒理解及び授業改善に取り組む必要がある。

なお、今回の調査の回収率は35.4%にとどまっており、情報公開及び家庭への連絡にいつそう努め、学校評価に対する保護者の関心を高める努力が必要である。

## ③教職員アンケート

調査項目20項目で平均3.2以上のA評価となっているのは9項目あり、上位3項目は「資格取得」及び「進路指導」、「インターシップ」の評価項目である。教職員としては、望ましい職業観・勤労観の育成に手応えを感じていると思われる。評価が低かった項目は、設問14「部活動の活性化」(平均2.8)、設問15「生徒の自主的運営による行事」(平均2.8)で、評価C(変化の兆し)と回答が32.3%あった。引き続き、朝のあいさつ運動など生徒の主体的な取組を展開するとともに、次年度、実施する学校行事(遠足等)の活性化に期待したい。また、設問10「規範意識の育成」は平均2.9で、評価C(変化の兆し)な回答が25.8%あり、その中で、生徒の行動や言葉遣いの改善など相手を思いやる心の育成や規範意識向上の取組強化を必要とする意見が上がった。

## ④共通項目の分析

生徒・保護者・教職員の三者ともに評価が高い項目は、「資格取得の取組」及び「進路指導の取組」の3項目である。今年度、各科とも多くの生徒が資格検定に挑戦し、難関である国家資格を取得する生徒を輩出する実績等が評価されたと考えられる。また、進路指導については年間計画に沿って各取組を実施することで、生徒一人一人の進路目標の明確化・実現に成果が見られる。

生徒・保護者・教職員の三者ともに評価が低い項目は、「生徒会」及び「部活動」の2項目であり、学校・家庭、地域連携を密に課外活動の充実を図っていく必要がある。

生徒指導に関する項目では、指導を受ける立場の生徒たちは、十分に行われていると感じているが、保護者・教職員の評価は低く、規範意識や勤怠状況や対する生徒の認識を高めていく必要がある。また、学校生活の環境美化の項目では、生徒と保護者・教職員の評価にズレがあり、生徒からの要望が多い洋式トイレ設置を進めることで評価改善を期待したい。

## 四 学校関係者評価（自己評価に関する総括・指摘事項）

第3回学校評議員会において、学校評価（自己評価）の報告を行った後、学校評議員による学校関係者評価を実施した。

### 平成30年度第3回学校評議員会

- 日 時 平成31年3月18日 16時～17時
- 場 所 沖縄県立名護商工高等学校小会議室
- 評議員
  - 山口 仁 名護市大北区区長
  - 島袋 紀 男 社会福祉法人いしなぐ福祉会管理者
  - 島袋 弘 光 株式会社シマコー社長
  - 末松 信 吾 元名護商工高等学校PTA会長

#### (1) 学校生活・運営

職人を目指す専門高校の魅力は校内美化にあると思いますので、生徒たちの清掃活動の充実に期待したい。また、洋式トイレの整備も進めて頂きたい。

生徒アンケート等からでている遠足の実施が次年度、実現できることは近隣の小・中学校にもよいアピールになると思う。是非、内容充実させ生徒の自主性・協調性の育成につなげて欲しい。

PTA活動に関しては、周りからの評価も高いと感じるので、奨学金講座や進路講話などの充実により、保護者の学校への関心を高め、生徒の基本的な生活習慣の確立や進路実現に期待したい。

今年度のいじめ防止対策や早期対応については、大きな取組であったと評価する。未然防止にむけて全職員で意識してとりくんで頂きたい。

#### (2) 学習指導

学籍状況における休学者の就学継続の支援に取り組んでいただきたい。また、授業観察や学習状況の報告から、成績優秀者数の増加傾向及び単位保留者数の減少傾向は先生方の普段の努力がみられる。その成果として、問題を抱える生徒もいる中、先日のような立派な卒業式が実現できたと感じる。

生徒・保護者・自己評価アンケートや意見等から、資格取得の指導については評価が高く、今後も継続して取り組んで頂きたい。

#### (3) 進路指導

進路決定状況から進路指導に関する取り組みが充実していることは評価できる。

企業の立場から、面接の際に教師側や周りから準備されて行動する生徒は厳しい状況であるので、専門高校におけるキャリア教育の充実を期待したい。また、進路未定のまま卒業した生徒（15人）の支援にも取り組んでいただき、進路決定率と同様に、定着率も向上させてもらいたい。

#### (4) 生徒指導

懲戒指導数の推移から生徒指導に落ち着きが見られる。また、身なりについてもこれまでの指導の成果がみられるので、勤怠指導も含め継続した指導が必要である。夜間街頭指導における深夜はいかいは減少傾向にあると感じる一方、SNS等による新たな問題がないか対策を考える必要がある。

また、高校生の自転車・バイク事故については今後も引き続き警察などの関係機関と連携して取り組んで頂きたい。